学校番号	1006

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語会話	2	2 or 3	なし

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

あいさつから、日常のさまざまな場面で出会う会話表現を学習します。他の講座での語彙や知識を活用してアウトプットする練習を中心に行います。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	◇趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ◇ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	◇有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ◇簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	◆◇日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	◆絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。	◇◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ◇◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英会話に用いられる基礎的な語彙、表現などを習得し、運用できるか	習得した語彙や表現を会話の中で適切に使えている	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝに関心をもち、積極的に言語活動を行い、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	自己紹介	話すこと （発表）	a: 自己紹介をするために積極的に話す。 b: 自己紹介の流れを理解する。 c: 自己紹介の内容を正しく聞き取り，設問に適切に反応する。	グループのメンバーと協力して取り組むことができるかを評価する。
		話すこと （やり取り）	a: 相手の発話を正しく聞き取って理解し，設問･問いかけに適切に反応することができる。 b: 英語だけでなく，世界で使われているいろいろな言語について関心を深めることができる。	対話相手の言った内容を正しく聞き取り，適切に反応することができるかを評価する。
		書くこと	a: 文法事項・構文・語彙を理解している。 b: 習得した文法事項･構文･語彙を用いて質問に答えたり、英語で書いたりしている。 c: 習得した文法事項･構文･語彙を用いて、正しく英語で書こうとしている。	定期考査 小テスト
	中間考査			
	音楽	話すこと （発表）	a: 自分の好きな音楽について積極的に話す。 b: 音楽・楽器に関して表現する. c: 自分が熱中していることについて積極的に話す	グループのメンバーと協力して取り組むことができるかを評価する。
		話すこと （やり取り）	a: 対話文を聞き取り，ストーリーの概要をつかむ. b: 相手の発話を正しく聞き取って理解し，設問・問いかけに適切に反応できる。	好きなミュージシャンについて調べ，紹介する方法について理解できるかを評価する。
		書くこと	a: 文法事項・構文・語彙を理解している。 b: 習得した文法事項･構文･語彙を用いて質問に答えたり、英語で書いたりしている。 c: 習得した文法事項･構文･語彙を用いて、正しく英語で書こうとしている。	定期考査 小テスト
	期末考査			
2学期	健康と食事	話すこと （発表）	a: 料理について積極的に話し、料理の特徴について説明する。 b: 自分の体調や健康について積極的に話し、体調について聞き，説明する。	料理の手順について聞いたり，説明したりすることができるかを評価する。
		話すこと （やり取り）	a: 同情を表現することができる。 助言を聞いたり，助言をしたりすることができる。 b: それぞれの活動の意図を理解し，ペアワークなどに対して積極的に参加できる。	体調について聞いたり，説明したりすることができるかを評価する。
		書くこと	a: 文法事項・構文・語彙を理解している。 b: 習得した文法事項･構文･語彙を用いて質問に答えたり、英語で書いたりしている。 c: 習得した文法事項･構文･語彙を用いて、正しく英語で書こうとしている。	定期考査 小テスト
	中間考査			
	地域と文化	話すこと （発表）	a: 自分の住む町に関して深く理解し、自分の住んでいる町について積極的に話す。表現する b: 各国・地域の伝統文化について積極的に話す。自分の住んでいる町について積極的に話す。	自分の住む町や国について調べ，紹介する方法について理解できるかを評価する。
		話すこと （やり取り）	a: 相手の発話を正しく聞き取って理解し，設問･問いかけに適切に反応することができる。 b: それぞれの活動の意図を理解し，ペアワークなどに対して積極的に参加することができる。	習慣や伝統に関する対話を聞き取り，話の流れと概要をつかむことができるかを評価する。
		書くこと	a: 文法事項・構文・語彙を理解している。 b: 習得した文法事項･構文･語彙を用いて質問に答えたり、英語で書いたりしている。 c: 習得した文法事項･構文･語彙を用いて、正しく英語で書こうとしている。	定期考査 小テスト

2学期	期末考査			
3学期	自分について	話すこと（発表）	a: 自分の価値観をはっきりと表現しそれについて積極的に話す。 b: 自分の主張をはっきりと述べ、自分の意見について積極的に話す。 c:	様々な意見を聞き分け，自分の意見との類似性および相違性を相対的に考えることができるかを評価する。
		話すこと（やり取り）	a: 自分の感情や感想を感情を込めて表現し相手に伝えることができる。 b: 相手の発話を正しく聞き取って理解し，設問・問いかけに適切に反応できる。 c:	友達とあるテーマについて意見を交換することができるかを評価する。
		書くこと	a: 文法事項・構文・語彙を理解している。 b: 習得した文法事項・構文・語彙を用いて質問に答えたり、英語で書いたりしている。 c: 習得した文法事項・構文・語彙を用いて、正しく英語で書こうとしている。	定期考査 小テスト
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度